P

2027(令和9)年度　薬学部薬学科　学位授与方針対応表(案)新カリ用

色	学年
	1
	2
	3
	4
	5
	6

＜作成・確認要領＞
①領域及び領域番号
領域は、新コアカリキュラムの領域とし、領域番号は、
教養教育など=1、B 社会と薬学=2、C基礎薬学＝3、D医療薬学＝4、E衛生薬学＝5、F臨床薬学＝6、G薬学研究＝7とした。また、基礎薬学総論及び薬学特別講義の領域は、新しく「H 統合領域」＝領域番号8 とした。
②学位授与方針(DP)との関連
授業科目ごとに、学位授与方針との対応関係を決定し、「◎」「○」を付与した。特に関連が強い科目◎、関連が強い科目○とし、複数付与することは可能。

ナンバリングコード(例)：EE10501

EE　1　0　5　01
学部・学科　学年　領域　部門(教養・専門)　科目

部門（教養・専門）	領域	ナンバリングコード	授業科目	ナンバリング構成					学位授与方針					備考
				学部学科	学年	部門（教養・専門）	領域	科目番号	①医療人として幅広い教養とコミュニケーション力を身につけ、生命の尊厳について深い認識を持ち、薬剤師としての社会的責任と使命を自覚して、広い視野に立って物事の公正な判断ができる。	②薬剤師に求められる幅広い薬学の知識と技能を修得し、健康・医療における諸問題の解決のために活用し、社会に貢献できる。	③高度な専門知識と臨床技能を有する薬剤師として他の医療職と協力して患者中心の医療を実践し、「くすりのプロフェッショナル」として医療の質の向上に貢献できる。	④医療人としての論理的思考力と科学的視点を有し，探究心と創造力を育み、薬学および生命科学研究を推進することができる。	⑤医療の変化に対応し、社会に貢献するために、生涯にわたって主体的に学び続け、学んだことを自ら振り返ると共に、薬剤師の新しい職能の開拓、後進の育成に貢献できる。	
教養教育部門	教養教育	PP10101	人間と環境	PP	1	0	1	01	◎			○		
		PP10102	コンピュータリテラシー	PP	1	0	1	02	◎					
		PP10103	情報活用リテラシー	PP	1	0	1	03	◎					
		PP10104	データサイエンス・AI入門	PP	1	0	1	04	◎					
		PP10105	健康・医療心理学	PP	1	0	1	05	◎					
		PP10106	経営と社会	PP	1	0	1	06	◎					
		PP10107	法と社会	PP	1	0	1	07	◎					
		PP10108	数と論理	PP	1	0	1	08	◎					
		PP10109	教育方法・技術論	PP	1	0	1	09	◎					
		PP10110	ジェンダーと社会	PP	1	0	1	10	◎					
		PP10111	教養演習（薬学生のスタディスキル）	PP	1	0	1	11	◎					
		PP10112	データサイエンス・AI応用基礎Ⅰ	PP	1	0	1	12	◎					
		PP20113	データサイエンス・AI応用基礎Ⅱ	PP	2	0	1	13	◎					
	語学教育	PP10114	英語初級Ⅰ－Ⅰ（リーディング）	PP	1	0	1	14	◎					
		PP10115	英語初級Ⅰ－Ⅰ（コミュニケーション）	PP	1	0	1	15	◎					
		PP10116	英語初級Ⅰ－Ⅱ（リーディング）	PP	1	0	1	16	◎					
		PP10117	英語初級Ⅰ－Ⅱ（コミュニケーション）	PP	1	0	1	17	◎					
		PP10118	英語初級Ⅱ－Ⅰ（リーディング）	PP	1	0	1	18	◎					
		PP10119	英語初級Ⅱ－Ⅰ（コミュニケーション）	PP	1	0	1	19	◎					
		PP10120	英語初級Ⅱ－Ⅱ（リーディング）	PP	1	0	1	20	◎					
		PP10121	英語初級Ⅱ－Ⅱ（コミュニケーション）	PP	1	0	1	21	◎					
		PP10122	英語中級Ⅰ（リーディング）	PP	1	0	1	22	◎					
		PP10123	英語中級Ⅰ（コミュニケーション）	PP	1	0	1	23	◎					
		PP10124	英語中級Ⅱ（リーディング）	PP	1	0	1	24	◎					
		PP10125	英語中級Ⅱ（コミュニケーション）	PP	1	0	1	25	◎					
	健康・スポーツ科目	PP10126	健康・スポーツ科学Ⅰ	PP	1	0	1	26	◎					
		PP10127	健康・スポーツ科学Ⅱ	PP	1	0	1	27	◎					
		PP20128	健康・スポーツ科学Ⅲ	PP	2	0	1	28	◎					
		PP20129	健康・スポーツ科学Ⅳ	PP	2	0	1	29	◎					
		PP11130	健康・スポーツ科学理論	PP	1	1	1	30	◎				○	
	薬学準備教育科目	PP10301	基礎物理学	PP	1	0	3	01		◎		○		
		PP10302	基礎化学	PP	1	0	3	02		◎		○		
		PP10303	基礎生物学	PP	1	0	3	03		◎		○		
		PP10304	入門実験	PP	1	0	3	04	◎	○			◎	
		PP21305	薬学英語Ⅰ	PP	2	1	3	05			◎			
		PP21306	薬学英語Ⅱ	PP	2	1	3	06		◎				
		PP31307	薬学英語Ⅲ	PP	3	1	3	07		◎				
専門薬学教育部門	C　基礎薬学	PP11308	物理化学Ⅰ	PP	1	1	3	08		◎		○		
		PP11309	分析化学Ⅰ	PP	1	1	3	09		◎		○		
		PP11310	基礎有機化学	PP	1	1	3	10		◎		○		
		PP11311	有機薬化学Ⅰ	PP	1	1	3	11		◎		○		
		PP11312	薬用植物と生薬	PP	1	1	3	12		◎		○		
		PP11313	生化学Ⅰ	PP	1	1	3	13		◎		○		
		PP11314	生化学Ⅱ	PP	1	1	3	14		◎		○		
		PP11315	機能形態学Ⅰ	PP	1	1	3	15		◎		○		
		PP21316	物理化学Ⅱ	PP	2	1	3	16		◎		○		
		PP21317	分析化学Ⅱ	PP	2	1	3	17		◎		○		
		PP21318	有機薬化学Ⅱ・構造解析学	PP	2	1	3	18		◎		○		
		PP21319	有機薬化学Ⅲ	PP	2	1	3	19		◎		○		
		PP21320	医薬資源化学	PP	2	1	3	20		◎		○		
		PP21321	機能形態学Ⅱ	PP	2	1	3	21		◎		○		
		PP21322	生化学Ⅲ	PP	2	1	3	22		◎		○		
		PP21323	分子生物学Ⅰ	PP	2	1	3	23		◎		○		
		PP21324	分子生物学Ⅱ	PP	2	1	3	24		◎		○		
		PP21325	免疫学	PP	2	1	3	25		◎		○		
		PP31326	生物有機化学	PP	3	1	3	26		◎		○		
		PP21327	物理系実習Ⅰ（分析化学）	PP	2	1	3	27		◎		○		
		PP21328	化学系実習Ⅰ （有機化学Ⅰ）	PP	2	1	3	28		◎		○		
		PP21329	化学系実習Ⅱ （有機化学Ⅱ）	PP	2	1	3	29		◎		○		
		PP21330	化学系実習Ⅲ （有機化学Ⅲ）	PP	2	1	3	30		◎		○		
		PP21331	化学系実習Ⅳ （天然物化学・生薬学）	PP	2	1	3	31		◎		○		
		PP21332	生物・衛生系実習Ⅰ（生化学）	PP	2	1	3	32		◎		○		
		PP21333	薬理系実習Ⅰ （生理学）	PP	2	1	3	33		◎		○		
		PP21401	疾病による身体変化のメカニズム	PP	2	1	4	01		◎	◎	○		
		PP21402	薬理・病態基礎	PP	2	1	4	02		◎	◎	○		
		PP21403	薬物動態学Ⅰ	PP	2	1	4	03		◎	◎	○		
		PP21404	製剤学Ⅰ	PP	2	1	4	04		◎	◎	○		
		PP31405	薬理・病態Ⅰ	PP	3	1	4	05		◎	◎	○		
		PP31406	薬理・病態Ⅱ	PP	3	1	4	06		◎	◎	○		
		PP31407	薬理・病態Ⅲ	PP	3	1	4	07		◎	◎	○		
		PP31408	薬理・病態Ⅳ	PP	3	1	4	08		◎	◎	○		
		PP31409	薬理・病態Ⅴ	PP	3	1	4	09		◎	◎	○		
		PP31410	薬理・病態Ⅵ	PP	3	1	4	10		◎	◎	○		

部門（教養・専門）	領域	ナンバリングコード	授業科目	ナンバリング構成					学位授与方針					備考
				学部学科	学年	部門（教養・専門）	領域	科目番号	①医療人として幅広い教養とコミュニケーション力を身につけ、生命の尊厳について深い認識を持ち、薬剤師としての社会的責任と使命を自覚して、広い視野に立って物事の公正な判断ができる。	②薬剤師に求められる幅広い薬学の知識と技能を修得し、健康・医療における諸問題の解決のために活用し、社会に貢献できる。	③高度な専門知識と臨床技能を有する薬剤師として他の医療職と協力して患者中心の医療を実践し、「くすりのプロフェッショナル」として医療の質の向上に貢献できる。	④医療人としての論理的思考力と科学的視点を有し，探究心と創造力を育み、薬学および生命科学研究を推進することができる。	⑤医療の変化に対応し、社会に貢献するために、生涯にわたって主体的に学び続け、学んだことを自ら振り返ると共に、薬剤師の新しい職能の開拓、後進の育成に貢献できる。	
	D 医療薬学	PP31411	薬理･病態Ⅶ	PP	3	1	4	11		◎	◎	○		
		PP31412	薬物動態学Ⅱ	PP	3	1	4	12		◎	◎	○		
		PP31413	医薬品情報学	PP	3	1	4	13		◎	◎	○	○	
		PP31414	調剤学	PP	3	1	4	14		◎	◎	○		
		PP31415	製剤学Ⅱ	PP	3	1	4	15		◎	◎	○		
		PP31416	製剤設計学	PP	3	1	4	16		◎	◎	○		
		PP31417	薬理系実習Ⅱ	PP	3	1	4	17		◎	◎	○		
		PP31418	薬理系実習Ⅲ	PP	3	1	4	18		◎	◎	○		
		PP31419	薬理系実習Ⅳ	PP	3	1	4	19		◎	◎	○		
		PP31420	物理系実習Ⅱ （製剤学）	PP	3	1	4	20		◎	◎	○		
		PP31421	物理系実習Ⅲ（薬剤学）	PP	3	1	4	21		◎	◎	○		
		PP31422	物理系実習Ⅳ （医薬品情報学）	PP	3	1	4	22		◎	◎	○		
		PP41423	和漢医薬学	PP	4	1	4	23		◎	◎	○		
		PP41424	セルフメディケーション･臨床栄養療法	PP	4	1	4	24		◎	◎	○		
		PP41425	薬物投与設計	PP	4	1	4	25		◎	◎	○		
	E 衛生薬学	PP21501	微生物学	PP	2	1	5	01		◎		○		
		PP21502	環境科学	PP	2	1	5	02		◎		○		
		PP21503	生物･衛生系実習Ⅱ （微生物学）	PP	2	1	5	03		◎	◎			
		PP31504	衛生化学Ⅰ	PP	3	1	5	04		◎		○		
		PP31507	衛生化学Ⅱ	PP	3	1	5	07		◎		○		
		PP31505	公衆衛生学	PP	3	1	5	05		◎	◎	○		
		PP31506	感染予防学	PP	3	1	5	06		◎	◎	○		
		PP31508	生物･衛生系実習Ⅲ （衛生化学）	PP	3	1	5	08		◎		○		
		PP31509	生物･衛生系実習Ⅳ （環境科学）	PP	3	1	5	09		◎		○		
	B 社会と薬学	PP31201	医療法規	PP	3	1	2	01		◎	◎		○	
		PP31202	地域医療･医療経済	PP	3	1	2	02		◎			◎	
		PP41203	医療データサイエンス･薬剤疫学	PP	4	1	2	03		◎	○	◎		
統合型薬学教育部門		PP1-31204	プロフェッショナリズムⅠ	PP	1-3	1	2	04	◎	○	○		◎	
		PP4-61205	プロフェッショナリズムⅡ	PP	4-6	1	2	05	◎	○	○		◎	
	F 臨床薬学	PP41601	薬物治療マネジメント	PP	4	1	6	01		○	◎	○	◎	
		PP41602	実務実習事前講義･演習	PP	4	1	6	02	◎		◎		○	
		PP51603	病院実務実習	PP	5	1	6	03	◎		◎	○	○	
		PP51604	薬局実務実習	PP	5	1	6	04	◎		◎	○	○	
	H 統合領域	PP41801	基礎薬学総論	PP	4	1	8	01		◎	◎			
		PP61802	薬学特別講義	PP	6	1	8	02		○	◎	◎		
薬学アドバンスト教育部門	G 薬学研究	PP41701	薬学卒業研究基礎	PP	4	1	7	01		○	○	◎	◎	
		PP51702	薬学卒業研究Ⅰ	PP	5	1	7	02	○	○	○	◎	◎	
		PP51703	薬学卒業演習Ⅰ	PP	5	1	7	03		◎	○			
		PP51704	薬学卒業応用演習Ⅰ	PP	5	1	7	04			○	◎	◎	
		PP61705	薬学卒業研究Ⅱ	PP	6	1	7	05	○	○	○	◎	◎	
		PP61706	薬学卒業演習Ⅱ	PP	6	1	7	06		◎	○			
		PP61707	薬学卒業応用演習Ⅱ	PP	6	1	7	07			○	◎	◎	